

札幌美術展

アフターダーク

2021.2.27 | sat | - 4.11 | sun |

開館時間 / 午前9時45分～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日 / 月曜日
夜間開館 / 4/3(土)、4/10(土)は午後7時まで(入館は午後6時30分まで)

札幌芸術の森美術館 Sapporo Art Museum

地平線に太陽が没し、地上に闇が降りる頃、すべてのものに等しく「夜」は訪れます。深い闇がもたらす孤独や恐怖を乗り越えるため、人類は原始よりさまざまな文明や文化を生み出してきました。私室で憩う人々と、その対岸で厳しい自然を生きる野生動物たち。覚醒と睡眠。生と死。夜空に輝く星々と、歓楽街のネオン——夜をめぐるさまざまな営為は、アーティストたちの創造の源泉でもあります。

本展では、北海道・札幌ゆかりの多彩なジャンルのアーティスト11組の作品を通じ、日没後(after dark)に生まれゆく表現の可能性を探ります。



1

観覧料 / 一般800(640)円、高校・大学生400(320)円、小・中学生200(160)円

※()内は前売・20名以上の団体料金

前売券販売場所 / 道新プレイガイド、ちけっとほーと(札幌ハルコ内)、教文プレイガイド、札幌市民交流プラザチケットセンター、札幌芸術の森美術館
販売期間 / 2021年2月26日(金)まで

主催 / 札幌芸術の森美術館(札幌市芸術文化財団)、北海道新聞社 後援 / 北海道、札幌市、札幌市教育委員会
助成 / 公益財団法人カメイ社会教育振興財団(仙台市)

1. 藤倉翼《cropped SB. Sp. JP. '17 No.1》2018年 / 2. 大黒淳一「新作のためのコンセプトアート」2021年 / 3. 大橋英児《Kutchan-town》2017年 / 4. 川上勉《Sleeping beauty II》2014年 / 5. 経塚真代《林檎の時間》2018年 / 6. 手島圭三郎『きたきつねのゆめ』絵本原画 1985年 株式会社絵本塾企画蔵(画像提供:株式会社絵本塾出版) / 7. 齋藤由貴《空の採集》2014年 個人蔵 / 8. フジ森(藤木淳、藤木寛子)《family block》2015年 / 9. 藤原千也《太陽のふね/mother's boat》2020年 / 10. 本田征爾《あおかちまち》2020年(撮影:前澤良彰) / 11. 松浦シオリ《帰想》2020年



2



3



4



5



6



7



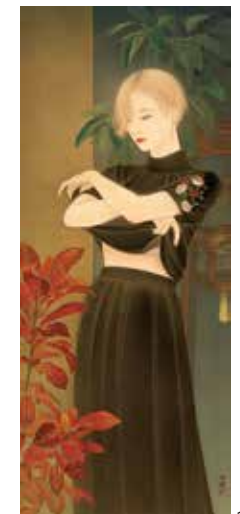
8



9



10



11

お問い合わせ先 札幌芸術の森美術館(札幌市芸術文化財団)

TEL 011-591-0090 FAX 011-591-0099 E-mail artpark-info@artpark.or.jp

展覧会ホームページ <https://artpark.or.jp/tenrankai-event/afterdark/>